

G I G A スクール構想における江南市の方針変更について

1 今までの整備方針について

国が進めるG I G Aスクール構想のロードマップに沿い、国の補助対象となる全児童生徒の2 / 3の学習者用端末を令和5年度までに段階的に整備していき、現在すでに導入している児童生徒用タブレットをリース更新時まで併用させ、更新に合わせて市費で対応が必要な1 / 3分の端末を整備していく計画を予定していました。

令和2年度

- ・校内LANケーブルを1 Gbps から 10Gbps 対応及び電源キャビネットを整備
- ・小学校5、6年生及び中学校1年生の補助対象分2 / 3を整備

令和3年度

- ・中学校2、3年生の補助対象分2 / 3を整備

令和4年度

- ・小学校3、4年生の補助対象分2 / 3を整備
- ・小学校におけるタブレット等のリース満了時に、1 / 3分の端末を整備

令和5年度

- ・小学校1、2年生の補助対象分2 / 3を整備

2 整備方針の変更について

令和2年4月30日に成立した国の令和2年度補正予算において、「G I G Aスクール構想の加速による学びの保障」として1人1台端末を早期実現させるため、当初は令和3年度以降に予定されていた小学校1～4年生、中学校2、3年生分の端末補助の前倒しが決定いたしました。さらに、5月27日に成立した第2次補正予算では、「新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金」の拡充も決定され、この臨時交付金を学習者用端末に充当していくことも可能とされています。

また、今回の新型コロナウイルスによる長期の学校休業により、世間ではICTを活用した自宅学習に対応できる環境づくりが求められており、多くの近隣市町も今年度に全児童生徒を対象とした端末の整備完了を目指しています。

これらを受けまして、当初令和5年度までに整備予定としていた本市の計画についても前倒しを行い、市費負担分も合わせ令和2年度で全児童生徒に対し、国が求める1人1台端末の実現を促進していきます。

- 令和2年6月補正計上 84,780,000円
 - 小学校5・6年生、中学校1年生の補助対象2/3分
 - 1,884台×45,000円＝84,780,000円
 - ※アカウント等設定費は令和元年3月補正の校内LAN工事に含む

- 令和2年6月補正以降計上予定 321,382,000円
 - 小学校1～4年生、中学校2・3年生の補助対象2/3分
 - 3,615台×45,000円＝162,675,000円

○第2次臨時交付金にて対応要望

- ・小学校1～6年生、中学校1～3年生の市整備1/3分
 - 2,749台×45,000円＝123,705,000円
- ・アカウント等設定費 35,002,000円
 - 小学校1～4年生、中学校2・3年生の補助対象2/3分
 - 3,615台×5,500円＝19,882,500円
 - 小学校1～6年生、中学校1～3年生の市整備1/3分
 - 2,749台×5,500円＝15,119,500円

3 既存のタブレット等について

児童・生徒用タブレットについては、今回導入予定の端末は故障対応の保守委託を行わないため、故障時の代替用として活用していきます。また、教員用のタブレットについては、それぞれリース満了時まで使用いただき、リース満了後、今回導入予定の端末をリースしていく予定です。

小学校	タブレット併用型パソコン	各校40台
中学校	タブレット	各校40台

4 近隣市町の動向

令和2年度全学年整備予定市町

犬山市、岩倉市、扶桑町、大口町、稲沢市、小牧市、春日井市